



株主のみなさまへ

第88期 年次報告書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

“おいしい”をデザインする
森永乳業株式会社

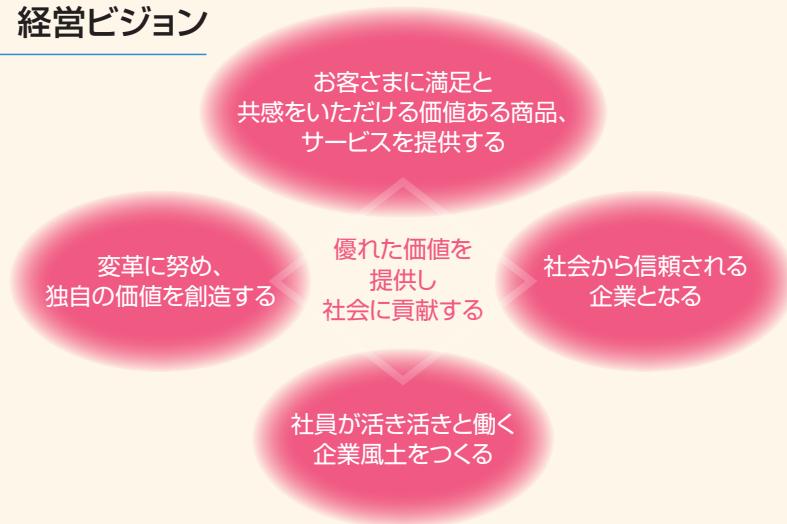
CONTENTS

経営理念・経営ビジョン	1
株主のみなさまへ	2
連結事業概況	3
個別部門別事業概況	4
ブランド方針	7
トピックス	8
研究開発活動	9
CSR活動	10
商品紹介	11
M's Kitchen	18
連結財務諸表	19
連結財務ハイライト	21
個別財務諸表	22
ネットワーク	23
会社概要	25
株式情報	26

経営理念

乳の優れた力を基に新しい食文化を創出し、
人々の健康と豊かな社会づくりに貢献する

経営ビジョン



森永乳業が約束すること(ブランドステイメント)

森永乳業がいちばんお届けしたいのは、
“おいしいね” から広がる家族や仲間との共感の輪。
そのために私たちは、確かな品質と心ある技術で、
素材の“おいしい”を最大限に引き出し、
健康を育む研究と新しいヒラメキで、
毎日の“おいしい”を生み出し続ける。
世界に広がるおいしい共感の輪を目指して、
“おいしい”をデザインする 森永乳業

ごあいさつ

このたびの東日本大震災により被災されましたみなさまに謹んでお見舞い申し上げますとともに、不幸にしてお亡くなりになられた方々と、ご遺族のみなさまに対し、心よりお悔やみ申し上げます。また、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜わり厚く御礼申し上げます。

当社における第88期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の事業の概況をとりまとめましたので、ここに本報告書をお届け申し上げます。

よろしくご高覧賜わりますようお願い申し上げます。

森永乳業グループは、「乳の優れた力を基に新しい食文化を創出し、人々の健康と豊かな社会づくりに貢献する」という経営理念のもとで、引き続き6つの経営課題に取り組んでまいります。具体的には「事業戦略の明確化」、「差別化商品の開発・育成体制の整備」、「ローコストオペレーションの推進」、「資産圧縮と財務体質の改善」、「人材マネジメントの推進」、「経営品質の向上」であります。

森永乳業グループをとりまく経営環境の変化、即ち、国内の少子高齢化や人口の減少による市場の伸び悩みや、お客さまのニーズの多様化、新興国の経済発展に伴う食料やエネルギー価格の上昇傾向は中長期的に続くものと考えております。

これらの課題に対処し、経営基盤をより強化するために、お客さまニーズに合った商品開発に取り組む一方で、原材料の有利調達やローコストオペレーションなどの自助努力をさらに進めることを重点課題として取り組んでまいります。

販売面では、引き続き乳飲料・紅茶飲料、ヨーグルト、デザート、チーズ、アイスクリーム、宅配、業務用食品、機能素材、流動食を売上拡大分野と定め、利益率の高い商品の拡売による収益力の向上をはかってまいります。また、高齢化社会に対応した商品、環境に配慮した商品の開発、育成に注力してまいります。

生産面では、当社の郡山工場、徳島工場を9月末に生産中止し、九州森永乳業株式会社は10月末に生産を中止するなど、より一層の合理化、効率化に取り組んでまいります。

また、お客さまに安全・安心を提供する品質保証体制の一層の強化にも引き続き取り組みます。

株主のみなさまにおかれましては、なお一層のご指導、ご支援を賜わりますようお願い申し上げます。

平成23年6月

代表取締役社長

古川 紘一



森永乳業グループ当期の概況

当期のわが国の経済は、雇用情勢は依然として厳しいものの、生産・輸出・設備投資などを中心に持ち直し、緩やかな回復をたどりました。しかしながら、年度末に、東日本大震災が発生し、被災地の直接の被害の他に、電力不足などが発生し、次年度前半は生産活動全般に景気を押し下げる影響が懸念されています。

食品業界におきましても、引き続き消費の伸び悩みに加え、生活防衛意識の高まりから消費者に低価格志向が定着し、厳しい経営環境が続きました。

酪農乳業界におきましては、夏の記録的な猛暑により、アイスクリームの売上が大きく拡大したものの、生乳の生産量および飲用牛乳の消費は減少傾向に歯止めがかかりませんでした。

このような環境のもとで、当社グループは、お客さまのニーズに応えた商品の開発・改良に努めるとともに、厳しい市場環境の中で、積極的に販売促進活動を行ってまいりました。一方で、原材料の有利調達および生産・物流の合理化や経費の削減・効率化など、引き続きローコストオペレーションの徹底に取り組みました。

これらの結果、当期の連結売上高は、アイスクリーム、バターなどが前年実績を上回りましたが、牛乳類、乳飲料、プリンなどが前年実績を下回ったことから5,830億1千9百万円(前年比0.4%減)となりました。利益面では、連結営業利益は189億1千7百万円(前年比10.6%増)、連結経常利益は187億4千6百万円(前年比10.2%増)、連結当期純利益は、投資有価証券評価損および東日本大震災に伴う特別損失を計上した結果、61億6千4百万円(前年比23.1%減)となりました。

森永乳業グループ部門別の状況

部門別の状況(部門間取引消去前)は次の通りです。

● 食品事業

(市乳、乳製品、アイスクリーム、飲料など)

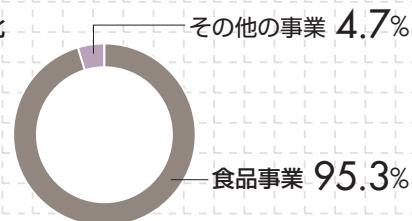
当期の売上高は、5,611億4百万円(前年比0.4%減)となり、また、営業利益は243億1千4百万円(前年比8.5%増)となりました。

● その他の事業

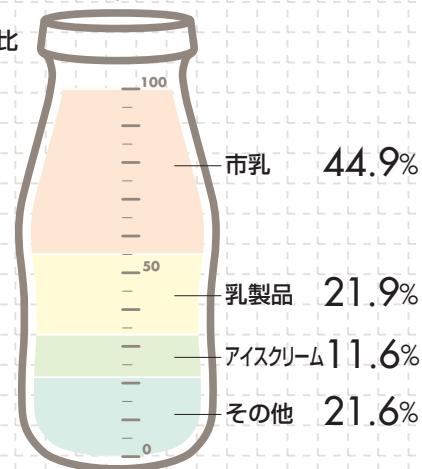
(飼料、プラント設備の設計施工など)

当期の売上高は、275億5千万円(前年比3.4%増)となり、また、営業利益は35億3千5百万円(前年比6.5%増)となりました。

連結売上高構成比



個別売上高構成比



市乳

44.9%
1,998億15百万円 (前年比 5.1%減)



当部門は、牛乳類、乳飲料等、ヨーグルト、プリン等で構成されています。

牛乳類は、「森永のおいしい牛乳」が前年を上回りましたが、牛乳類全体では前年の売上を下回りました。

乳飲料等は、「マウントレーニア」シリーズが前年を上回りましたが、「ピクニック」や「マミー」などが前年を下回ったことから、全体では前年の売上を下回りました。

ヨーグルトは、「アロエヨーグルト」が前年を下回りましたが、「ビヒダスフルーツヨーグルト脂肪ゼロ4ポット」シリーズやプレーンヨーグルトの「ビヒダスヨーグルト脂肪ゼロ」が前年を上回ったことから、全体では前年の売上をわずかに上回りました。

プリン等は、「とろふわプリン」や「焼プリン」などが前年を下回ったことから、全体でも前年の売上を下回りました。

これらにより、市乳の売上高は1,998億1千5百万円(前年比5.1%減)となりました。



森永のおいしい牛乳

マウントレーニア
ダブルエスプレッソ
エスプレッソ



ビヒダスブルーベリーヨーグルト
脂肪ゼロ4ポット



ビヒダスストロベリーヨーグルト
脂肪ゼロ4ポット



ビヒダスヨーグルト
脂肪ゼロ

乳製品

21.9%
974億64百万円 (前年比 1.6%増)



当部門は、練乳、粉乳、バター、チーズで構成されています。粉乳は、業務用の脱脂粉乳などが前年を上回りましたが、調製粉乳の「森永フォローアップミルクチルミルク」や「森永ドライミルクはぐくみ」などが前年を下回ったことから、全体では前年の売上をわずかに下回りました。

バターは、家庭用バターが前年を下回りましたが、業務用バターが前年を上回ったことから、全体では前年の売上を上回りました。

チーズは、クラフトブランドの「パルメザンチーズ」が前年を下回りましたが、業務用チーズやクラフトブランドの「フィラデルフィアクリームチーズ」が前年を上回り、全体では前年の売上をわずかに上回りました。

これらにより、乳製品の売上高は974億6千4百万円(前年比1.6%増)となりました。

フィラデルフィア
クリームチーズ



フィラデルフィア
クリームチーズ
6P



クリープ



はぐくみ



チルミルク

アイスクリーム

11.6%
517億20百万円 (前年比 3.7%増)



アイスクリームは、「MOW (モウ)」が前年を下回りましたが、「PARM (パルム)」が前年を大きく上回りました。また、夏場の猛暑の影響を受けて「みぞれ」などの氷菓も前年を上回りました。

これらにより、アイスクリームの売上高は517億2千万円(前年比3.7%増)となりました。



PARM(パルム)
チョコレート



PARM(パルム)
バニラホワイトチョコ



pino(ピノ)

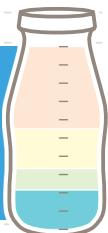


MOW(モウ)
北海道ミルクバニラ



その他

21.6%
955億93百万円 (前年比 1.5%増)



果汁飲料や業務用クリームなどが前年を下回りましたが、流動食などが前年を上回りました。また10月より販売を開始したリプトンブランドの「リーフティー」の売上が大きく寄与しました。

これらにより、その他の売上高は955億9千3百万円(前年比1.5%増)となりました。



サンキスト
100%オレンジ



リプトンレモンティー



リプトンティーバッグ
イエローラベル



CZ-Hi



次期の見通し

平成24年3月期の通期連結業績予想につきましては、売上高5,840億円(前年比0.2%増)、営業利益189億円(同0.1%減)、経常利益187億円(同0.2%減)、当期純利益73億円(同18.4%増)を見込んでおります。

中国をはじめ新興国の需要増加などによって海外資源価格をはじめ原材料価格が引き続き上昇基調にあることから、当社グループの使用する原材料コストが増加する見込みです。当社グループは、これを吸収するため、伸ばすべき商品の売上拡大による収益力の向上とローコストオペレーションなど自助努力をさらに進めることを重点課題として取り組んでまいります。

次期の業績予想(連結)

- 売上高5,840億円(前年比 0.2%増)
- 営業利益 189億円(前年比 0.1%減)
- 経常利益 187億円(前年比 0.2%減)
- 当期純利益 73億円(前年比18.4%増)



ブランド方針

コーポレートブランド価値向上のための取り組み

●●● コーポレートマークを「Mマーク」に統一 ●●●

コーポレートブランドの価値向上を目的に、森永乳業ブランドマーク「Mマーク」の認知度向上をはかるべく、平成22年10月にコーポレートマークを「Mマーク」に統一しました。それに併せて、社章、名刺などのビジネスツールも全て「Mマーク」入りのデザインに変更しました。

●●● 「エスキモー」ブランドを「森永乳業」ブランドに変更 ●●●

当社は、「森永乳業」ブランド以外にも「マウントレーニア」ブランドや「リプトン」、「クラフト」、「サンキスト」などの提携ブランドにより、マルチブランドで商品を展開しております。

今後は、コーポレートブランド強化の方針のもと、これらの商品ブランドとコーポレートブランドの連携を強化します。その一環として、アイスクリームブランドとして展開していた「エスキモー」ブランドを、平成22年10月より「森永乳業」ブランドに変更しました。「森永乳業」ブランドが持つ安心感、信頼感というイメージをアイスクリーム商品へ結びつけることで、これまで以上の価値をお客さまに感じていただけると同時に、「エスキモー」ブランドで展開していた「pino (ピノ)」、「MOW (モウ)」、「PARM (パルム)」といった主力商品を「森永乳業ブランド」とすることで、コーポレートブランドの価値向上もはかれると考えております。

今後も、魅力的な商品やサービスを通じて、“おいしいね”から広がる家族や仲間との共感の輪を広げていくことを目指してまいります。

トピックス



「クラフトチーズ」が日本発売40周年

平成22年に、「クラフトチーズ」は日本発売から40周年を迎えました。クラフトフーズ社と森永乳業が昭和45年に技術提携を行い、「クラフトフィラデルフィアクリームチーズ」の輸入・販売を開始しました。また、同年に合併会社（現在は森永乳業100%子会社）として、エムケーチーズ株式会社を神奈川県綾瀬市に設立し、翌46年には、スライスチーズ等のプロセスチーズの製造・販売を開始しました。



クラフト・ワールドチーズカフェ会場にて

クラフトチーズ日本発売40周年を記念して、「原宿カフェスタジオ」（東京都渋谷区）にて11月10～16日の期間限定で「クラフト・ワールドチーズカフェ」をオープンしました。40周年にちなみ、クラフトチーズを使った世界のアイデア料理を日替わりで合計40種類提供し、来店いただいたお客さまからご好評をいただきました。

「PARM（パルム）」が日本食糧新聞の 新技術・食品開発賞を受賞

2月25日、「PARM（パルム）」が、日本食糧新聞社制定の平成22年度「第24回新技術・食品開発賞」を受賞しました。当社商品が同賞を受賞するのは、「ペプチドミルクE赤ちゃん」、「ニュー MA-1・低脂肪 MA-1」、病態流動食「へパス」に続く4度目になります。

「PARM」は、より低温で充てんして急速硬化させる



「急速フリージング製法」によって、氷の結晶が細かい状態で仕上がり、口当たりの滑らかなアイスを実現した点や、チョコレートの融点を調整して冷凍下でもかみ出しがやわらかく、食べる時にははがれ落ちずに口の中でアイスとチョコレートが同時に溶けることを体感できる点などの新技術が評価されました。



ビフィズス菌BB536による免疫調節作用

森永乳業が長年にわたり研究を行っているビフィズス菌 ビフィドバクテリウム・ロンガムBB536 (ビフィズス菌BB536)は、健康なヒトの腸から発見された腸管に棲むビフィズス菌で、酸や酸素に強く、生きたまま腸に届きやすいという特徴を持っています。これまでに、整腸、感染防御、免疫調節などの作用が明らかにされています。

これまで高齢者を対象としたヒト予備試験でビフィズス菌BB536によってインフルエンザ感染が抑制されたほか、モデルマウスによる実験ではインフルエンザ感染を抑制し、呼吸器官の免疫機能が活性化されること

を確認しています。

高齢者は加齢に伴う免疫力の低下でさまざまな疾患にかかりやすくなるとされていますが、今回の研究では、入院中の高齢者にビフィズス菌BB536を摂取していただいたところ、免疫機能の指標であるNK細胞活性が維持されることや、インフルエンザウイルスのワクチン効果のある程度高めることが示されました。この成果は2011年2月に開催された「第26回日本静脈経腸栄養学会」で発表しました。

乳中での「マイクロRNA」の発見

森永乳業では、感染防御や免疫調節などの母乳の機能を追究することによって、ラクトフェリンなどの機能成分の研究を行っています。最近、国立がん研究センター研究所の落谷孝広分野長との共同研究で、母乳中に「マイクロRNA」と呼ばれる成分が含まれていることを世界で初めて発見しました。

マイクロRNAは、核酸塩基が20～25個結合した小型のRNAで、生体内でたんぱく質の生合成を調整していることが知られており、疾病との関わりでも世界的に注目されています。

研究では、採取時期の異なる多数の母乳からマイクロRNAが検出され、その解析から免疫調節に関連するマイクロRNAが、乳児が1日に飲む約1リットルの母乳中に約1千万個含まれていることを発見しました。さらに、母乳中のマイクロRNAはエクソソームという小胞体に含まれて存在し、胃液などの強い酸や凍結処理でも壊れないことを発見しました。

現在もマイクロRNAと免疫調節機能の関係など、乳の新たな可能性についての研究を進めています。

CSR活動



環境

バイオマス熱利用設備が 農林水産省総合食料局長賞を受賞

平成21年1月より神戸工場ではバイオマス熱利用設備において、製造工程から発生するコーヒーかすや、コーヒー飲料、ヨーグルトなどの残渣をバイオマス資源として、蒸気を作るのに利用しています。平成21年度で廃棄物量約4分の3を削減、リサイクル率はほぼ100%を達成し、都市ガス使用量は約2割を削減しています。バイ

オマスボイラーから発生した蒸気は自工場内で全て熱として利用され、年間1900tのCO₂を削減しています。

この取り組みが評価され、「多種バイオマスの最適な複合活用による熱供給」として、平成22年度食品産業CO₂削減大賞において農林水産省総合食料局長賞を受賞しました。



社会貢献

東日本大震災の被災地域に支援

森永乳業および森永乳業グループは、この度の東日本大震災で被災された方々への支援のために、関係省庁、被災地の自治体、NPOを通じて支援物資(育児用粉ミルク、調乳用の水、常温保存飲料・食品)を提供しました。また、被災地の復興に役立てていただくため、森永製菓と共同で1億円を義援金として日本赤十字社に寄贈しました。これとは別に、社内有志の義援金に会社からのマッチング・ギフトを加えた合計600万円も同様に日本赤十字社に寄贈しました。さらに、被災地で十分に情報を得ることができないお母さまのために、育児電話相談「エンゼル110番」の被災地^(※)からの発



信通話を4月11日より期間限定にて無料化するサービスを始めました。

今後も、森永乳業ならではのリソースを活用して、一日も早い復興のために貢献してまいります。

(※) 東北6県、新潟県、茨城県



チルドドリンク

森永のおいしい牛乳シリーズ
独自製法で作った新しいおいしさ。



牛乳



低脂肪牛乳
(一部地区発売)

まきばの空
生乳100%使用。
脂肪分だけを調整した成分調整牛乳。



いいとこミルク
とりたい栄養をミルクで補う新習慣。

New



グルコサミン+



コラーゲン+

森永マミー
なつかしの味、かわらぬおいしさ。



ピクニック

程よい甘さで、ミルクとフレーバーのおいしさを楽しめるピクニックシリーズ。



コーヒー/フルーツ/ヨーグルト味/ストロベリー/カフェ・オ・レ/メロン

New

大人のピクニック

素材にこだわり、大人向けの味わいに仕上げたピクニック。



エスプレッソ カフェモカ

New



サンキスト100%
果汁にこだわったハイクラスなおいしさ。



オレンジ

アップル

グレープフルーツ

贅沢倶楽部

ミルクのコクが織りなす、贅沢な味わい。



珈琲ラテ

苺ミルク

バナナミルク

SUNKIST GROWERS, INC.
のトレードマークライセンスにより
森永乳業の販売する製品です。
サンキストは
SUNKIST GROWERS, INC.
SHERMAN OAKS, CALIFORNIA
91423 U.S.A.の登録商標です。



香り高いエスプレッソに
ミルクを加えた
本格カフェラテ。

マウントレニア



カフェラテ



エスプレッソ



ノンシュガー

New ダブルエスプレッソシリーズ



エスプレッソ



微糖



エスプレッソラテ



リプトンが厳選した
紅茶と果汁、
ミルクの
ハーモニー。



レモンティー



ミルクティー



ピーチティー



ストレートティー

New EXTRA SHOT シリーズ



深煎
ストロング紅茶



ミルク芳醇
紅茶



とろーり
マンゴー紅茶



とろーり
ピーチ紅茶

アロエヨーグルト
キレイつづくおいしさ。
定番のアロエヨーグルト。

チルドデザート



アロエヨーグルト
ハンディスタイル
スプーンなしで食べられる
ヨーグルト。



大粒ブルーベリーの
脂肪0(ゼロ)ヨーグルト
フルーティな味わいが楽しめる、
無脂肪タイプのフルーツヨーグルト。



チルドデザート

ビヒダスヨーグルト
生きたまま腸まで届く
ビフィズス菌BB536配合。
特定保健用食品。



**ビヒダスヨーグルト
脂肪0(ゼロ)**
毎日おいしく脂肪をケア。
ビフィズス菌BB536配合。



**ビヒダスヨーグルト
ブルーベリー**
果肉入りソースを敷いた
二層タイプのヨーグルト。



**ビヒダスストロベリーヨーグルト
脂肪0(ゼロ)**
朝食やおやつに食べやすいビフィズス菌入りヨーグルト。



**ビヒダス
アロエヨーグルト**



フルーツゼリー3色3連
ストロベリー、グレープ、オレンジ、3つのおいしさ。



森永プリン
口あたりなめらか、プリンのスタンダード。



オレンジゼリー
お子様からお年寄りまで
大人気のフルーツゼリー。

SUNKIST GROWERS, INC.
のトレードマークライセンスにより
森永乳業の販売する製品です。
Sunkist、サンキスト、は
SUNKIST GROWERS, INC.,
SHERMAN OAKS, CALIFORNIA
91423 U.S.A.の登録商標です。



焼プリン
ほろ苦いカラメルソースで、
飽きのこない味わい。



牛乳プリン
牛乳のおいしさがしっかりと
味わえるプリン。



アイスクリーム



pino (ピノ)
ピノ/チョコレート/
ダブル抹茶/チョコアソート
チョコとアイスのバランスが絶妙な、
世代を超えて愛される
一口タイプのアイスクリーム。



Cheerio (チェリオ)
チェリオ/抹茶ホワイトチョコ/マルチパック
チョコ好きにはたまらない
板チョコ入りバーアイス。



Crispina (クリスピーナ)
クリスピーナ/Joyful (ジョイフル)/
Active (アクティブ)/
オトナのクリスピーナ香るコーヒー
濃厚テイストを軽快に楽しむ
シュガーコーンアイス。



MOW (モウ)
北海道ミルクバニラ/ナチュラルチーズ/
甘熟いちご/エクアドルブレンドチョコ/瀬戸内レモン
ミルクの豊かな風味と素材の味を大切にした、
クリーミーな舌触りのカップアイス。



PARM (パルム)
チョコレート/バニラホワイトチョコ/
エスプレッソラテ/アーモンド&チョコレート
なめらかな口どけが日々のくつろぎ時間を
ちょっと贅沢にしてくれる、
ティーループレミアム[®]アイスクリームバー。



チルド乳製品



スライスチーズ
サンドイッチ、トーストをはじめ
いろいろなお料理に。



とろけるスライス



チェダースライス



**まるごと北海道
モッツアレラ**
北海道の新鮮な生乳を
使用した本格派。



100%パルメザンチーズ
ひとふりでお料理の味を
引き立てます。

**カマンベール入り
6Pチーズ**
フランス産「生」カマンベールを
使用した、とろけるように
なめらかなおいしさ。



切れてるチーズ
ナイフ不要、はがすだけで食べられます。



**フィラデルフィア
クリームチーズ**
適度な酸味と豊かなコク。
チーズケーキや
いろいろなお料理に。



New





育児食品・栄養食品



**森永ドライミルク
はぐみ**
母乳に近い栄養成分。
ラクトフェリン配合。
DHA+アラキドン酸配合。



**森永フォローアップミルク
チルミル**
満9ヵ月頃～3歳頃までの
栄養補給に。
ラクトフェリン配合・鉄分強化。
DHA+アラキドン酸配合。



**森永ペプチドミルク
E赤ちゃん**
消化吸収に
配慮しています。
※ミルクアレルギー疾患用
ではありません。

森永Eお母さん

New

ペプチドミルク・ポタージュ・ラングドジャクッキー
妊娠・授乳期のお母さんに大切な栄養が摂れる
栄養補給飲料・スープ・お菓子。



りんご 3ビンパック
赤ちゃんにやさしい
50%果汁飲料。



やさしい赤ちゃんの水
ミネラル不純物を
除去した純水。
調乳に最適です。

森永ベビーフード

ママの気持ちで作った安心なベビーフードです。
(7ヵ月、9ヵ月、1才頃～)



レトルトシリーズ



おでかけに便利なランチセット

New



Baby's-DELI



クリープ

食品ドライ

森永ミルク 加糖れん乳

いちごはもちろん、パンやコーヒーなどにも幅広くお使いになれます。

リプトンティーバッグ

抜群の抽出力でおいしくひらめき体験。



イエローラベル

アップルティー

キャラメルティー



詰め替え用ガセット
(クリープ、クリープライト)

豊かなコクと自然な甘さがコーヒーの美味しさをより一層引き立てます。

クリープ・ポーション

森永スキムミルク

低脂肪・高たんぱく。
料理にも大活躍。

森永コラーゲンスキム

ミルクカルシウムとコラーゲンを手軽に摂取いただけます。



宅配専用商品

月極めご契約のご家庭に、1日当たり1本からお届けします。
専用の保冷受箱などもご用意し、皆様の健康づくりをお手伝いします。



森永カルダス

ミルクカルシウム2倍
(当社・普通牛乳比)、
ビフィズ菌(BB536)20億以上、
鉄分1mg、ビタミンD。
特定保健用食品。



ラクトフェリン Fe

ラクトフェリン100mg、鉄分6mg、
ビフィズ菌(BB536)36億以上、
ミルクタイプの
ラクトフェリン入り低脂肪飲料。



贅沢プレミアムミルク

約1.4倍の生乳を贅沢に使用
ミルク本来のコクとまろやかな
甘みにこだわりました。
豊富なカルシウムに加え、
ビフィズ菌(BB536)などを配合。



絹ごしとうふ

長期保存できる無菌パック。
厳選した大豆を使用し、
作りたてのおいしさ長持ちの
絹ごしとうふ。



飲んで実感

グルコサミンとコンドロイチン

らくらくサポート
グルコサミン1500mg、
コンドロイチン150mgを配合。
飲みやすいはちみつレモン味。



ラクトフェリンとビフィズ菌

いきいき元気のおヨーグルト/
おなかに配達ヨーグルト
ラクトフェリン100mg、
ビフィズ菌(BB536)100億以上、
ラクチュロース0.1gなどを配合。

お問合せ先

フリーダイヤル ☎ 0120-369-465

ミルク ヨロコブ

受付時間 月～金9:00～17:30
(祝日を除く)

<http://takuhaimilk.ne.jp>

「M'S Kitchen(エムズキッチン)」とは

森永乳業が、社会貢献活動の一環として平成15年より開催している、出張スタイルの料理教室です。「もっと美味しく・もっと楽しく・もっと素敵に」をテーマに、全国各地の地域色を活かしながら、身近な食材に乳製品をプラスし、シンプルでありながらおいしいレシピを紹介しております。

森永乳業は、出張スタイルの料理教室「M'S Kitchen(エムズキッチン)」を社会貢献活動の一環として平成15年より開催しております。「もっと美味しく・もっと楽しく・もっと素敵に」をテーマに牛乳・乳製品を楽しんでいただけるメニューをご提案し、平成22年度の開催回数は全国で1,213回となり、延べ35,175名の方にご参加いただきました。

エムズキッチンは、料理教室と乳製品の知識や活用方法などの「講話」を組み合わせた独自のプログラムで開催しており、お子さま、子育て中のママ、シニア世代、男性サークルなどの一般消費者の方々をはじめ、地域の食生活改善推進委員や調理師さん、栄養士さんなど食に関わる職場でご活躍のみなさまなど、幅広い方々にもご利用いただいています。和食に乳製品を取り入れた「乳和食」をはじめ、乳製品の特徴を活かし簡単にコクや旨みたっぷりに仕上がるレシピは、「家族のために作りました」、「保育園のメニューに取り入れたい」などとご好評をいただいております。

学校の出張授業や全国の食育イベントにも出展するなど取り組みを広げ、地域の方々とのふれあいを大切に活動しております。乳製品を使った料理の素晴らしさを実感していただくとともに、全ての世代の方が健やかで楽しい食生活を送ることができるよう、これからもエムズキッチンは活動してまいります。

まるやか黒ごまプリン

ミルク生まれのクリープは胡麻との相性もバツグン。生クリームを使わなくても簡単に上品なコクと甘みをお楽しみいただけます。

クリープを加えることで、しっとり、なめらかに仕上がります。

お好みで黒蜜もお薦めです。



材料(6人分)

練り胡麻(黒)	50g
砂糖	大さじ3
森永クリープ	大さじ5
森永のおいしい牛乳	300ml
水	50ml
粉ゼラチン	10g
森永ミルク(加糖練乳)	大さじ2
くこの実	6粒
黄桃の缶詰	2つ割り1個
ミントの葉	適宜
氷	適宜

森永クリープ

ミルク生まれのコクが美味しさをより一層引き立てます。お菓子作りやお料理へと幅広くお使いいただけます。

森永のおいしい牛乳

「味わいまるやか、後味すっきり」牛乳にやさしい、新製法で作った新しい牛乳のおいしさをご提案いたします。

森永ミルク

いちご等のフルーツに使用したり、コーヒー・紅茶、パンケーキ等幅広くお使いいただける定番コンデンスミルクです。

【作り方】

- 粉ゼラチンは分量の水でふやかしておく。
- ボールに練り胡麻と砂糖、クリープを合わせておく。そこへ牛乳を少しずつ加え、だまにならないように溶き混ぜる。
- ①のゼラチンを湯煎で溶かし、②を50mlほど混ぜてから②にすべて合わせる。
- ボールの底を氷水で冷やしながらか冷蔵庫で固める。
- スプーンですくって器に盛り、森永ミルクをかけ、水で戻しておいたくこの実とスライスした黄桃、ミントの葉を飾る。

栄養成分：1人分当たり

エネルギー	たんぱく質	脂質	ナトリウム(食塩相当量)	カルシウム
164kcal	5.6g	8.5g	51mg(0.1g)	163mg

連結貸借対照表

(単位：百万円未満切り捨て)

科目	当期 平成23年3月末	前期 平成22年3月末
① (資産の部)		
流動資産	103,825	110,712
固定資産	244,568	247,167
有形固定資産	213,504	216,334
無形固定資産	5,399	5,517
投資その他の資産	25,664	25,315
資産合計	348,394	357,880
② (負債の部)		
流動負債	128,570	138,022
固定負債	109,512	116,222
負債合計	238,083	254,245
③ (純資産の部)		
株主資本	107,892	103,539
資本金	21,704	21,704
資本剰余金	19,442	19,442
利益剰余金	67,979	63,522
自己株式	△1,234	△1,129
その他の包括利益累計額合計	986	△1,835
新株予約権	153	142
少数株主持分	1,277	1,788
純資産合計	110,310	103,635
負債純資産合計	348,394	357,880

前期比較

① 資産の部

資産の部は、「たな卸資産」、「現金及び預金」および設備投資の減少などにより、前期末に比べ94億8千6百万円減の3,483億9千4百万円となりました。

② 負債の部

負債の部は、社債の償還や借入金の返済による減少などにより、前期末に比べ161億6千1百万円減の2,380億8千3百万円となりました。

③ 純資産の部

純資産の部は、「利益剰余金」および「その他有価証券評価差額金」の増加などにより、前期末に比べ66億7千5百万円増の1,103億1千万円となりました。

連結損益計算書

(単位：百万円未満切り捨て)

科目	当期 自平成22年4月1日 至平成23年3月31日	前期 自平成21年4月1日 至平成22年3月31日
④ 売上高	583,019	585,116
売上原価	398,469	405,345
売上総利益	184,550	179,770
販売費及び一般管理費	165,633	162,668
④ 営業利益	18,917	17,102
営業外収益	2,089	2,076
営業外費用	2,260	2,160
④ 経常利益	18,746	17,018
特別利益	1,016	491
特別損失	9,069	3,434
税金等調整前当期純利益	10,694	14,075
法人税、住民税及び事業税	6,455	5,560
法人税等調整額	△1,952	394
少数株主利益	26	103
④ 当期純利益	6,164	8,017

前期比較

④ 売上高・営業利益・経常利益・当期純利益

売上高は、アイスクリーム、バターなどが前期実績を上回りましたが、牛乳類、乳飲料、プリンなどが前期実績を下回ったことから、前期に比べ20億9千6百万円減の5,830億1千9百万円となりました。利益面では、原材料の有利調達および生産・物流の合理化や経費の削減・効率化など、引き続きローコストオペレーションの徹底に取り組んだ結果、前期に比べ営業利益は18億1千5百万円増の189億1千7百万円、経常利益は17億2千7百万円増の187億4千6百万円となりました。当期純利益は、投資有価証券評価損および東日本大震災に伴う特別損失を計上した結果、前期に比べ18億5千2百万円減の61億6千4百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切り捨て)

科目	当期 自平成22年4月1日 至平成23年3月31日	前期 自平成21年4月1日 至平成22年3月31日
⑤ 営業活動によるキャッシュ・フロー	30,913	29,497
⑥ 投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,388	△15,587
⑦ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,959	△4,762
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	△3
現金及び現金同等物の増減額	△2,472	9,144
現金及び現金同等物の期首残高	12,555	3,411
非連結子会社との合併に伴う 現金及び現金同等物の増加額	18	—
現金及び現金同等物の期末残高	10,101	12,555

前期比較

⑤ 営業活動によるキャッシュ・フロー

前期に比べ14億1千6百万円増の309億1千3百万円の収入となりました。税金等調整前当期純利益は前期に比べ33億8千1百万円減少しましたが、その主な減少要因がキャッシュアウトを伴わない投資有価証券評価損の増加47億3千6百万円であったことによるものです。

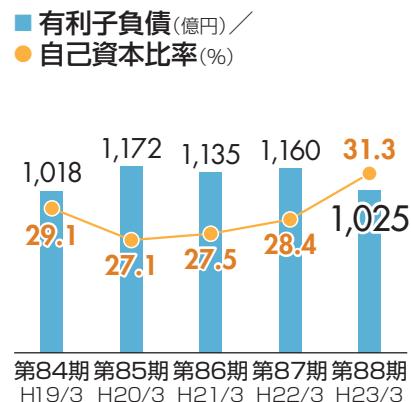
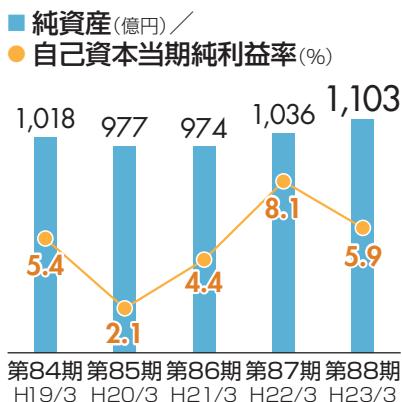
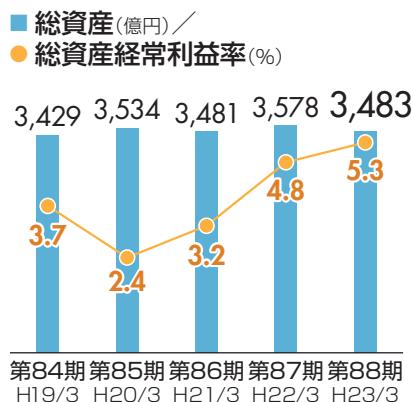
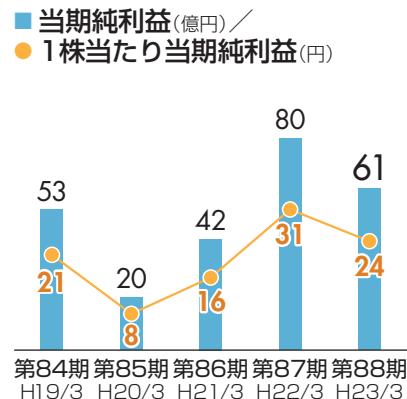
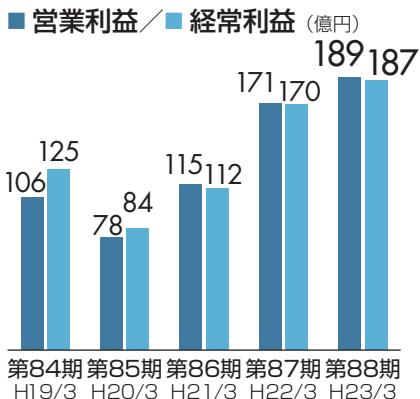
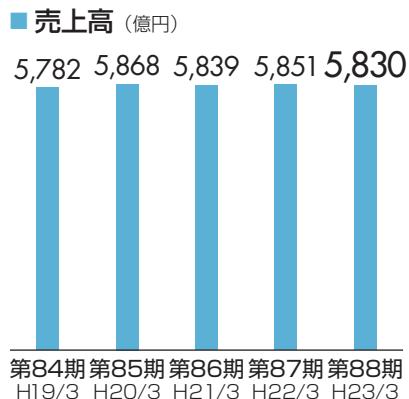
⑥ 投資活動によるキャッシュ・フロー

前期に比べ18億円支出増の173億8千8百万円の支出となりました。連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が減少しましたが、固定資産の取得などによる支出が増加したことによるものです。

この結果、営業活動および投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリーキャッシュ・フローは、前期に比べ3億8千4百万円減の135億2千5百万円の収入となりました。

⑦ 財務活動によるキャッシュ・フロー

前期に比べ111億9千7百万円支出増の159億5千9百万円の支出となりました。前期は社債を発行しましたが、当期は発行しなかったことなどによるものです。



(注) 有利子負債は、社債、長短借入金およびコーポレート・ペーパーの合計額を記載しております。

(単位：億円未満切り捨て)

科目	第84期 (H19年3月期)	第85期 (H20年3月期)	第86期 (H21年3月期)	第87期 (H22年3月期)	第88期 (H23年3月期)
売上高	5,782	5,868	5,839	5,851	5,830
営業利益	106	78	115	171	189
経常利益	125	84	112	170	187
当期純利益	53	20	42	80	61
総資産	3,429	3,534	3,481	3,578	3,483
純資産	1,018	977	974	1,036	1,103

貸借対照表

(単位：百万円未満切り捨て)

科目	当期 平成23年3月末	前期 平成22年3月末
(資産の部)		
流動資産	94,895	100,634
固定資産	193,765	194,151
有形固定資産	135,885	136,770
無形固定資産	4,096	3,997
投資その他の資産	53,783	53,383
資産合計	288,661	294,785
(負債の部)		
流動負債	121,256	128,750
固定負債	88,487	92,726
負債合計	209,744	221,476
(純資産の部)		
株主資本	77,653	75,239
資本金	21,704	21,704
資本剰余金	19,478	19,478
利益剰余金	37,705	35,186
自己株式	△1,234	△1,129
評価・換算差額等	1,109	△2,072
新株予約権	153	142
純資産合計	78,916	73,308
負債純資産合計	288,661	294,785

損益計算書

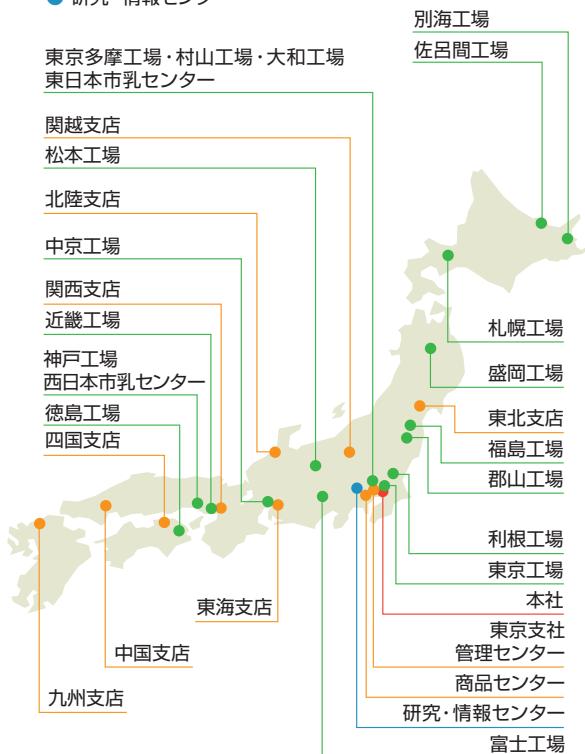
(単位：百万円未満切り捨て)

科目	当期 自平成22年4月1日 至平成23年3月31日	前期 自平成21年4月1日 至平成22年3月31日
売上高	444,593	450,435
売上原価	326,885	332,323
売上総利益	117,707	118,112
販売費及び一般管理費	107,029	107,690
営業利益	10,678	10,421
営業外収益	4,646	4,346
受取利息及び配当金	3,220	2,937
雑収益	1,425	1,409
営業外費用	1,717	1,781
支払利息	1,480	1,437
雑損失	237	344
経常利益	13,607	12,987
特別利益	509	290
特別損失	7,986	2,861
税引前当期純利益	6,130	10,416
法人税、住民税及び事業税	4,002	3,441
法人税等調整額	△2,160	530
当期純利益	4,287	6,444

国内ネットワーク

森永乳業は、本社・支店、工場、研究所など
37事業所および関連会社を中心に、グループ企業、
海外提携企業など、世界にそのネットワークを広げ
ています。

- 本社
- 支社・支店・商品センター・管理センター
- 工場・市乳センター
- 研究・情報センター



工場見学のご案内

森永乳業では、主力工場である東京多摩工場、中京工場、神戸工場で工場
見学を行っております。厳しい品質基準のもと、地球環境にも配慮しながら、
おいしい牛乳や乳製品が作られている現場を、ぜひご覧ください。



住所：東京都東大和市立野4-515

主な製造製品：

牛乳、果汁飲料、ヨーグルト

※1団体5～60名でお受けいたします。
※お子さまの見学は幼稚園・保育園年
長から承っております。

…お申し込み・お問い合わせ先…

森永乳業(株)(本社)お客さま相談室

0120-369-744

受付時間 9:00～17:30



住所：愛知県江南市中奈良一ツ目1番地

主な製造製品：

牛乳、アイスクリーム

※1団体15～90名でお受けいたします。
※お子さまの見学は小学生から承って
おります。

…お申し込み・お問い合わせ先…

森永乳業(株)(東海支店)お客さま相談室

052-936-1522

受付時間 9:00～17:30

(土日祝を除く)



住所：兵庫県神戸市灘区摩耶埠頭3番

主な製造製品：

乳飲料、ヨーグルト、流動食

※1団体15～100名でお受けいたします。
※お子さまの見学は小学生から承って
おります。

…お申し込み・お問い合わせ先…

森永乳業(株)(関西支店)お客さま相談室

06-6341-0271

受付時間 9:00～17:30

(土日祝を除く)

さらに詳しい情報は当社ウェブサイトをご覧ください。

森永乳業 工場見学

検索

グローバルネットワーク

日本でもすっかり人気定着している「リプトン」「サンキスト®」「クラフト」は、実は森永乳業の提携ブランド。

グローバル企業との固いパートナーシップ、森永乳業の実力は世界で評価されています。



提携ブランド



Kraft

クラフトは米国最大、世界第3位の食品企業。
1970年にチーズ及びチーズ関連製品で技術提携。



Lipton

リプトンは、世界最大級の食品・日用品メーカー、ユニリーバの
主力紅茶ブランド。
100年以上の歴史を持ち世界中で愛飲されています。



Sunkist

米国のサンキスト®といえば、フルーツの代名詞。
日本では森永乳業が果汁やデザート製品を幅広く販売。

 サンキスト®はSUNKIST GROWERS, INC., SHERMAN OAKS,
CALIFORNIA 91423 U.S.A.の登録商標です。

現地法人・合併会社



Morinaga Nutritional Foods, Inc.

1985年米国ロサンゼルスに設立。森永の技術で長期保存が
可能になった「TOFU」を全米で販売。



Morinaga Nutritional Foods Deutschland GmbH

1995年ドイツシュツットガルトに設立。
現地でビフィズ菌など機能性原料を販売。



Milei GmbH

1972年に設立。日独の合併企業。
乳糖、ホエイ粉末、ラクチュロース、ラクトフェリンなどを生産。



Harbin Morinaga Milk Ltd.

1994年中国国営企業他とともに、ハルビン市に設立。中国国
内で育児用粉乳を製造販売。



PT. Kalbe Morinaga Indonesia

インドネシア最大の製菓メーカーである（カルベ社）との合併に
よる、育児用粉乳の製造会社。

会社概要 (平成23年3月31日現在)

商号	森永乳業株式会社 MORINAGA MILK INDUSTRY CO.,LTD.
創業年月日	大正6年9月1日(日本煉乳株式会社)
設立年月日	昭和24年4月13日
資本金	21,704,355,355円
従業員数	3,092名
会計監査人	新日本有限責任監査法人 東京都千代田区内幸町二丁目2番3号 日比谷国際ビル
主要な事業内容	市乳(牛乳、乳飲料、ヨーグルト、プリン)、乳製品 (練乳、粉乳、バター、チーズ)、アイスクリーム、 飲料、流動食などの製造・販売 飼料の販売、プラント設備の設計施工など

役員 (平成23年3月31日現在)

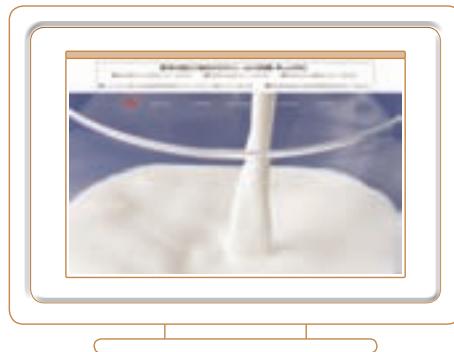
代表取締役会長	大野 晃
代表取締役社長	古川 紘一
取締役副社長	片岡 伸好
取締役副社長	宮原 道夫
専務取締役	野口 純一
常務取締役	八木 正博
取締役	田形 均
取締役	岩附 慧二
取締役	中 嶋 賢治
常勤監査役	高岡 昌昭
常勤監査役	文屋 貞男
監査役	八重田 敏夫
監査役	武山 信義

ホームページのご案内

森永乳業のホームページは、より一層商品の魅力をお伝えするため「ビヒダスヨーグルト」や「カフェラッテ」など人気商品のサイトに加え、「ピクニック」などのサイトを順次追加しております。

また、「商品情報」や「広告・CM情報」、「『乳』でひろがる! アイデアレシピ」の情報の更新、出張スタイルの料理教室「M'S Kitchen」のご案内や、みなさまの健康をサポートする機能性素材「ラクトフェリン」のご紹介など、内容の充実をはかっております。

ぜひご覧ください。



URL <http://morinagamilk.co.jp/>

森永乳業

検索

株式の状況 (平成23年3月31日現在)

発行可能株式総数 720,000,000株

発行済株式総数 250,660,326株(自己株式3,316,892株を除く)

株主数 30,811名

大株主の状況

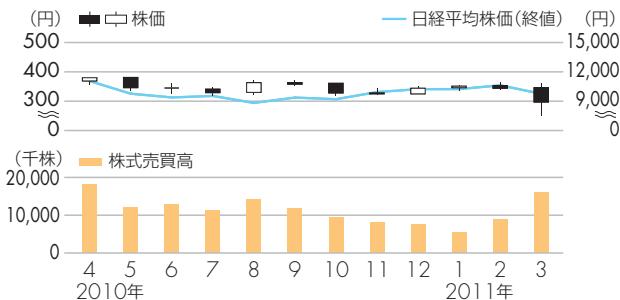
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
森永製菓株式会社	26,248	10.47
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	16,916	6.74
株式会社みずほ銀行	12,404	4.94
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	12,013	4.79
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	11,381	4.54
株式会社みずほコーポレート銀行	7,303	2.91
株式会社三菱東京UFJ銀行	6,942	2.77
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(中央三井アセット信託銀行再信託分 株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	6,644	2.65
三菱UFJ信託銀行株式会社	4,617	1.84
森永乳業従業員持株会	4,143	1.65

(注)持株比率は発行済株式総数から自己株式を控除した数に基づき算出しています。

株式分布状況



株価・株式売買高の推移



株主メモ

株式のご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
配当金受領株主確定日 毎年3月31日
公告の方法 当会社の公告は、電子公告により行います。事故その他やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関(同連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社
 〒137-8081
 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 証券代行部
 TEL 0120-232-711(フリーダイヤル)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

株主優待のお知らせ

株主のみなさまからの日頃のご支援にお応えするとともに、当社取扱商品に対するご理解を深めていただくことを目的として、9月30日現在の株主名簿に記録された1,000株(1単元)以上ご所有の株主のみなさまに、11月に当社商品「絹ごしとうふ」をお届けいたします。